

やまと



市長新春対談

住んでいてよかったと思えるまち・大和 多様性が生み出す魅力とは

東京農業大学名誉教授・元学長

進士五十八さん 3

市からのお知らせ

- 🌸 第10回やまと伝統文化フェスティバルを開催 11
- 🌸 市文化祭一般公募展の入賞作品が決定 11

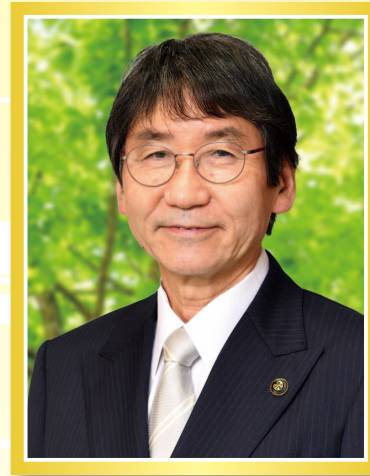


☑️ココみてやまと

- 第65回大和市駅伝競走大会
- 積雪による転倒事故などに注意！

新型コロナウイルス感染症の 感染拡大防止にご協力を

- 密閉、密集、密接をできるだけ避け、必要によりマスクを着用するなどのせきエチケットを心掛けてください。
- 感染拡大の状況により、イベントなどを中止、延期、内容の変更をする場合があります。



年頭のご挨拶

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は、議会運営や議会活動に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年まで、新型コロナウイルス感染症の影響により中止や縮小を余儀なくされてきたスポーツ大会や文化イベント等が徐々に再開され、各団体や市民の皆様と直接お会いできる機会が増えてまいりました。ポストコロナ時代への歩みを進める中、関係者の皆様のご尽力により、感染対策をしながら少しずつ交流の輪が広がっていることを大変うれしく思います。

一方で、社会情勢を見ますとロシアによるウクライナ侵攻が原油や物価の高騰に拍車をかけ、社会不安や厳しい生活状況をもたらしました。このような時代だからこそ、安全で安心して暮らすことができるまちづくりの推進や、子育て・教育環境、市民福祉の充実など、行政が果たす役割はより重要性を増しています。市議会といたしましても、市民の皆様への負託に応え、課題解決に尽力し、議会の役割を全うする覚悟でございます。

また、市議会では、令和4年12月定例会において「大和市ハラスメント防止条例」を制定いたしました。この条例は、「前副市長辞職等に関する調査特別委員会」が検討を重ね条例案を作成したものです。ハラスメントを重大な人権侵害行為と規定し、議員や市長等の特別職、職員のほか、市と業務委託契約している事業に従事するかたなどを適用の対象と定めており、身分、職位および職責にかかわらず、互いに信頼し、人権を尊重することで、それぞれの能力を発揮することができる良好な職場環境を確立することを目的としています。今後も市職員の職場環境改善による市民サービスの向上に努めるとともに、議員も市民の皆様への期待を裏切ることがないように、気を引き締めて行動してまいります。

市民の皆様におかれましては、どうか本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は年始から全国的にオミクロン株による感染が拡大し、その後も新型コロナウイルスとの共生を模索する一年となりました。そのような中、2月にはロシアがウクライナへの侵攻を開始。明るい兆しを見せ始めた世界経済に、甚大な被害をもたらしました。日本においても、さまざまな物の価格が高騰し、その影響は当然ながら本市にも及んでいます。市では、市民生活を守るため、市内の事業者や子育て世帯に対し、独自の給付金を支給するなどの対策を実施いたしました。

一方で、大和市には大変うれしい知らせが舞い込みました。令和3年の大和市の人口増加数が全国1,700を超える日本の全自治体の中で8番目に多かったとのこと。これを聞いた市民の皆様は、喜んだというよりも驚いたというかたが多かったかもしれません。

本市は「子育て王国 大和市」を掲げ、昨年も7年連続での保育所待機児童数ゼロを達成しています。さらに、不登校特例校分教室の開室や、全市立小・中学校にオンライン学習教材を導入するなど、さまざまな子育て施策を時代の流れを見ながらスピード感をもって実施してきました。これまで一つ一つ施策を積み重ねてきた成果が人口増加となって表れたものであれば、大変うれしく感じています。

また、大和市はかねてから「図書館城下町」として全国的にも先進的な図書館行政を展開しています。私は公務で全国各地のかたと交流する機会がありますが、最近では折に触れて「日本一の図書館があるまちですね」と言われるようになりました。

市では昨年、「おひとりさま支援条例」と「こもりびと支援条例」を制定しました。また11月1日を「歴史の日」に決めました。いずれも全国初となる取り組みで、多くのかたにとって新たな大和市の印象となるかもしれません。

今年も「健康都市」の実現を目指し、24万人の市民の皆様のため、全身全霊を注いでまいりますので、よろしく願い申し上げます。

大和市議会 議長 中村 一夫

大和市長 大木 哲



住んでいてよかったと思えるまち・大和 多様性が生み出す魅力とは

今年の市長新春対談は、東京農業大学名誉教授・元学長の進士五十八さんをお迎えしました。緑や子育て、人とのつながりなど、さまざまな切り口から人口減少時代でも選ばれるまちのあり方について語り合っていました。

※感染症対策を徹底したうえで、実施しています。

住んでよし
訪れてよしの
まちづくり

大木 進士先生は農学、造園学、環境計画学など幅広い分野でご活躍をされています。そして長年大和市にお住まいで、市の仕事にもいろいろと関わっていただいています。進士先生からごらんになって、大和市はどんなまちでしょうか。

進士 はい、すごくいいまちですよ。昨年の「やまとニュース」を読みましたが、大和市のシニア支援の実績がすごい。事業数をカウントしました。100以上あったことに驚きましたね。「住んでいてよかったと、思われるまちへ」とスローガンがあつて、ずばりこれだと思えました。住んでよし、訪れてよしのまちづくりというのは、小泉内閣の頃の「観光立国宣言」ですが、住んでいる人にもいいし、訪れる人にもいいのが本当の

まちづくりだという思想ですね。

昔、小田急が江ノ島線を通すときに考えたのが江の島に行く観光路線でした。夏や正月はいいが、普段はガラガラだと困る。そこで、その中間に林間都市構想百万坪の住宅地整備を始めたわけです。南林間都市駅はほぼ概成し、中央林間都市駅は半分くらいで戦時体制になってしまった。しかし、大和は近代都市計画史に残るブランド都市ですよ。私は後に日本都市計画学会長もやりましたが、27歳のとき、それに憧れて結婚と同時に大和市に住みました。当時の南林間駅は、昔の軽井沢の駅みたいに洋風のかわいい玉石を積んだ木造の駅でした。のどかな場所

で、本当に林間の宅地でした。クスギやコナラの落葉樹にアカマツが点在して、芝生畑もところどころにありました。それから文教都市のイメージもありまし



大和市長 大木 哲

園住宅地計画が進められま... した。電車は真つすぐで、格子状の街区ができた。それだけじゃない。美しくて愛すべきまちを目指す人がいた。林間都市が分譲された当時の実際の話です。作家の龍膽寺雄の転居通知状には「中央林間駅からコスモスの花を辿ってください」とあったというのです。いい話でしょ。

ニューズが飛び込んできました。大和市の令和3年の人口増加数が、全国で8位になったというニューズです。正直なところ、私だけではないかと感じています。驚いたのではないかと思えます。全国には1,700を超える自治体がありま

こ数年で整備されたわけはありませんが、やはり子育て世代に対する大和市の政策が理解されたことが、人口増加の一つの要因ではないかと考えています。例えば、県内の人口10万人以上の市では唯一、7年連続保育所等待機児童数ゼロを達成したり、市立病院には小児科医師が10人以上そろって、365日24時間の小児の二次救急体制を整備していたりと。お父さん、お母さんから見れば「待機児童ゼロのまちがいいね」「子どもが夜間に病気がしつかりしていれば安心できるね」ということは非常に重要なポイントではないかと思えます。

大木 これまでの大和市の歴史とこれからのビジョンを語る上で、進士先生のように違った角度から語っていただくのもすごく面白いですね。まちの進化する過程を、普通の歴史的側面だけではなく、住民生活の舞台としてのまちづくりを視点にされたお話だったと思います。

大和市の令和3年の人口増加数が、全国で8位になったというニューズです。正直なところ、私だけではないかと感じています。驚いたのではないかと思えます。全国には1,700を超える自治体がありま

大木 子育てしやすいまちということは、人口増加にとって一番大きいでしょうね。国としてもとても大事なことです。子育てしやすいまちというのは子どもが環境だけじゃない、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなが安心して暮らせること、それが大事だと思います。

人口が増え続けるまち

大木 昨年、大変うれし

大木 昨年、大変うれしい

大木 昨年、大変うれしい

ん、お母さんもいるわけ... 話にしましたが、シニアにもジュニアにもみんなにとっていいまちですね。いまちというの、いろいろな世代が共存できていることだと思います。大和市は、林間都市以来の安定した市街地やダウンタウン的な人間的雰囲気があったり、幅広く多様でしょう。泉の森など自然環境も、鶴間宿など歴史的な意味においても。私は、自治体職員

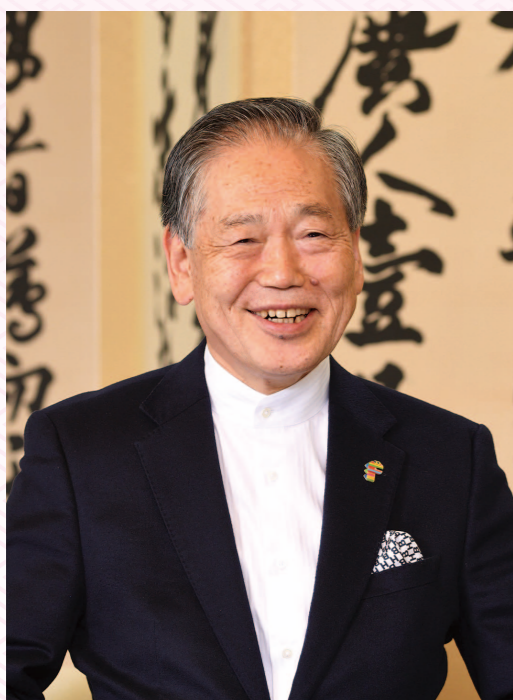
と研究者で、自治体学会で40数年活動してきました。最後は学会代表もしました。私の考えでは日本でも今一番大事なのは自治体行政だと思います。当然、首長は根本ですから、まちって首長次第なんです。本気で市民ファースト、まちづくりファーストでやっているかどうかです。それぞれの地域の良さを伸ばし、新たな課題に立ち向かい、どんなまちに育てるか、当然首長の個性や見識を大いに出し

ていただいている。人々は選択肢が増えてハッピーになるんです。私は7年前に福井県立大学の学長を引き受けてすぐに、シリウスを見て勉強していらっしやいと、図書館司書に視察に來させましたよ。図書館司書はライブラリアンというんです。本をちゃんと保守するというのが使命感を持って使ってもらおうとか読んでもらおうとかいうよりは、蔵書をきちんと管理するこ

とに比重が置かれている。ところが、シリウスは革命的ですね。本気で市民活用を前提にしています。講演会や子どもフロアとか、健康第一のそれこそシニア世代のフロアとかで、多世代みんながエンジョイできています。ひと昔前に比べて格段の市民ファーストですよ。それで結論は、いまの指標というのは、今住んでいる人がずっと住み続けたいと思う、「やまとニューズ」にあったこのコピーなんです。住んでいてよかった、ずっと住みたいという永住意識ですね。

大木 大和駅から数分の所にあるやまと公園をリニューアルしています。今年2月には完成予定ですので、多くの市民の皆さんに利用していただきたいと思います。今までのやまと公園は、薄暗くてちょっと怖い、物騒だという雰囲気があったのではないかと思えます。そういう公園から、小さいお子さんから高齢のかたまで、誰もが気軽に行けるような公園に生まれ変わらせています。私は多くの市民に利用されてこそ、公園には価値があると考えています。

緑とのふれあいが持つ意味



進士五十八さん

農学博士(環境学・造園学)。福井県政策参与。東京農業大学名誉教授・元学長、福井県立大学名誉教授・前学長。日本学術会議会員で環境学委員長、日本造園学会長、日本都市計画学会長、日本生活学会長、国の自然再生専門家会議特別委員ほか、東京都、同23区、長野県や福井県景観審議会、横浜市環境創造審議会会長等、歴任。緑のまちづくり学、アメニティデザイン、風景デザイン等著書多数。内閣みどりの学術賞、紫綬褒章受章。

大木 本場にありがたいとい... エールを送っていただいていると感じました。進士先生はいろいろな角度で全国を見て回り、本当のまちづくり、未来を見据えたまちづくりについて、テレビ、ラジオ、著作や講演で発信していらっしやいます。例えば公園や緑のまちづくり

進士 公園の魅力・価値には... いろいろな視点があると思



ます。やまと公園は、大和駅の真前で、アクセスと立地がすごくいいですね。多分、大和市のある種へそになる中央公園でしょうね。人生100年時代と「やまとニュース」に出ていましたが、公園もまさにそういう時代です。時間が経つて傷んでくれば、リニューアルが必要になります。やまと公園は立地はいいのですが、ちょっと暗かったの

で、それがガラッと変わるでしょう、いいと思います。それからシリウスみたいないい施設が近くにありますが、公園だけでなく市民利用の場所をつなげる事です。まちというのは施設ごと担当とバラバラに考えてはだめなんです。商店街も公園も、シリウスも駅もネットワークされ、歩けるまちがとていいまちなんです。

口ナでちょっと注意しないといけないんですが、都市社会は人が集まること、とて大事なんです。昔の縁日、朝市のような機能を公園が果たすべきです。「〇〇することは禁止」は昔のことです。多くの人が集い、まちがにぎわい、花や野菜を育てる、木に登るなど、多機能なのが公園なんです。

の国でも生命あるものに憧れる。およそ人間は生き物で、農林水産がなくては生きられない。都市だけでは元来やっていけない。だから市街地にも「農」や「緑」が不可欠なんです。

そこから市民農園を使ってみたいというように広がってほしいですね。
進士 市長のおっしゃるとおりだと思います。農業は、本当は誰でもやれるはずだったんですよ。農家のことを百姓というでしょう。マスクミは差別語だと決めていきますが、現代社会は分業化社会ですが、昔の農民、百姓は何でもやり万能でした。向こう三軒両隣の「結」という仕組みがありました。農作業はみんな一緒にやらないとできないです。また農家は、農作物をいつ出荷したらもうかるか判断できる経営者でビジネスマンでもあったのです。「村の鍛冶屋」という童謡があるでしょう、村には鍛冶屋がないと困るんです。なぜか。疲れずに効率的に農作業を進めるには作物や土の硬さや農民一人一人の腕や手の長さに応じて、道具を変えないといけ

一方、大和市には何号公園という小公園がたくさんあります。小公園は近所の人たちがボランティアで、自分の庭の延長みたいに考えて花や野菜を作ったり、自主管理方式で自由化する、いいと思います。そして、小公園のリニューアル予算がとれたら、近所の大人も子どもワイワイガヤガヤ絵を描いたり、模型をつくったり、ワークシヨップというんですが、地域小さなコンベンション機能を発揮すればいい。今はコ

まが非常に増えてきます。一人になること自体は仕方がないと思いますが、孤独感を持たずに済むような、一人になってもひとりぼっちにさせないまちを目指していきたいと思います。そこで大切なことは、居場所ではないかと思えます。大和市では、気軽に立ち寄り長居もできる、居心地のいい居場所として、シリウス、中央林間図書館などの図書館を作ったほか、やまと公園をはじめとする公園のリニューアルなどを実施してきました。さまざまな居場所があることが、その人が家から外に出るための、後ろからぼんと背中を押す何かになればと思えます。

ときも一人。一人ということとを避けて通ることはできませんが、ひとりぼっちにさせないという姿勢だけは、大和市として貫いていきたい、目指していきたいと思えます。その点において、おひとりさま支援条例の制定や、居場所としての図書館などに力を注いできました。ぜひ、市民の皆さんからも、さまざまな提案をしていただけると大変ありがたいと思います。また、大和市では「こもりびと支援条例」も制定しています。ひきこもりのかたを「こもりびと」という名称にあえてさせていただきました。専門の相談窓口を開設し、これまで約260人から延べ1,500件を超える相談がありました。ご家族だけでなく、ご本人も相談にいらしていますし、こもりびとという話し合いを持つということまで生まれています。長い人生のどこかで「こもりびと」のような

経験をしているかたは意外に多いのではないかと思います。そういうかたがたに大和市としてエールを送りたいと思います。「こもりびと」という名称を考え、条例も作りました。条例を作るという事は、一過性では終わらないということです。こもりびとの皆さんに対する支援は、大和市が存続する限り、この条例がある限り、続けることができるわ

ない。鎌や鍬の刃の角度、柄の長さがみんな違うからです。人間の動作を人間工学的に合理的にするために、田んぼや自分に合う寸法に鍛冶屋に叩かせました。大量生産、大量流通の発想ではだめなんです。
一例を挙げましたが、農民は、天気と季節を読み、いつ田植えをし、いつ稲を刈るのが最適か、すべてを考えるとすればなりません。百姓の百はたくさん。姓は職業、すなわち能力。たくさんの方の能力を持ちたくさんという事です。「トータルマン」です。私は自分自身も百姓を目指してやってきました。三、四姓の専門ばかりにならないように。学者は、学問しか知らないではだめで人間を知ることだと。百姓は、何でも知っていて何でも体験しました。元来人間は何でもやれるように生まれたのに、学校教育が区別し、専門分野を決め、

資格制度で縛り、これでしか給料をもらえないような制度にどんどん突き進めてしまいました。だから、本来人間の中にあるトータルなもの、ほとんど出せなくなってしまう。サラリーマンでも農体験するのは、人間本来の姿、当たり前なんです。マンシヨンのペランダでもいい、生命と触れ合うことです。親御さんは、子どもたちの情緒性を大切に育ててほしい。情緒性は、土や緑と付き合えないと育まれません。コンクリート社会はストレスなんです。大和市にも市民農園が十分用意されていますし、援農サポーターも大いに結構です。農家のマンパワーを活かす機会をもっと増やすべきです。市民も農家もウィンウィンです。

以上のかたを含む世帯のうち、40歳以上が現在、おひとりさまです。これは2040年の日本の姿なんです。ね。人生、生まれてくるときも一人、そして亡くなる

ときも一人。一人ということとを避けて通ることはできませんが、ひとりぼっちにさせないという姿勢だけは、大和市として貫いていきたい、目指していきたいと思えます。その点において、おひとりさま支援条例の制定や、居場所としての図書館などに力を注いできました。ぜひ、市民の皆さんからも、さまざまな提案をしていただけると大変ありがたいと思います。また、大和市では「こもりびと支援条例」も制定しています。ひきこもりのかたを「こもりびと」という名称にあえてさせていただきました。専門の相談窓口を開設し、これまで約260人から延べ1,500件を超える相談がありました。ご家族だけでなく、ご本人も相談にいらしていますし、こもりびとという話し合いを持つということまで生まれています。長い人生のどこかで「こもりびと」のような



大木 これからおひとりさま

群衆の中の孤独 つながりと居場所

けです。

進士 私は、緑の環境まちづくりに関する、いろいろな表彰の審査委員長をやってきましたが、昨年には秋篠宮の佳子様からあいさつをいただいた「第5回みどりの『わ』交流のつどい」がありました。

私は「緑の環境プラン大賞」の審査をしたのですが、滋賀県大津市にある一般社団法人の異才ネットワークを選びました。異才、つまり異なった才能のネットワークで、異才の子とは、いわゆる不登校の子どもたちなんです。今の「こもりびと」と同じようなことだと思えますが、言葉はとても大事だと思えます。だから、褒めたいんです。

私は、後期高齢者の保険証をもらっていますが、後期高齢者って、高齢者だけで足りなくて後期までもつけられるのかと。もう引退しろよと言われていないので、あまり愉快ではないですね。自分がそう呼ばれて

初めてそう思うものです。それを大和市のように、そこまで思いやれる行政マンは、とてもうれしいです。

異才ネットワークとは、いろいろなものの見方を肯定すべきであって、先生がたの考える普通の子とは違うことをやる子もいっぱいいる、それぞれが異才、異なった才能です。「こもりびと」にせよ、「異才」にせよ、言葉を配慮したことを褒めたいです。それは、相手のことを分かり思いやる人間性なんだと思います。

対談の終わりに

進士 援農サポーターと市民農園の話など、いろいろお話ししました。緑には水も土も太陽も農も入っていますし、自然も生命も含まれます。人間も皆生命の塊です。そういう生命を大事にした健康都市づくりを、大和市長はずっとやってこ

られた。そういう市のまちづくりを応援したい。行政ですべてお膳立てしなくとも、市民、NPOや民間企業には頑張っている人が大勢いらっしやるわけですから、協議会などをきっかけにして、ある種のミッシェンを示すといいと思います。

お釈迦様と私は4月8日生まれで、「人間には元来だれにも仏性がある」、つまり悟るとか生きる力とかがあると言われていきます。仏教って哲学ですね。拝んでおくと救われるというものではない。自分自身に生きる力が宿っているというのが仏教の思想です。そういうものなのに、だんだん世の中のシステムが複雑になって、救われない人、自分の専門に不適合を感じる人、不安いっぱいの人が増えてきました。誰もが自由に好きなふうにいるいろいろなことをやればよい、それが結果的に社会の役にも立つ

と考えればいいと思いません。

ではどうするか。絶対、こうでなければいけないと思う必要はない。大和市では、サッカーでも、文化活動でも、図書館の絵本の会でも、農園生活でも、好き好きがいい。それぞれがなんとか王国、例えばトータルマン王国を目指し、市民活力がフル回転している状態を心から期待しています。

大木 もう初詣に行ってきたという人も、これから初詣に行く、という人もいらっしやるかもしれません。初詣で神様仏様にお願いとときの心の中に嘘はないと思います。そのお願ひすることの中で、最も多いのは健康ではないかと思えます。

自分自身の健康、奥さんの健康、お子さんやお孫さんの健康。どうかこの1年間健康で元気に過ごせますように。その思いを大和市は健康都市という形で、人

の健康、まちの健康、社会の健康からなる健康都市やまを目標してここ十数年間走り続けてきました。この1年間も、皆さんが無事健康に過ごせるようお祈りしながら、スタートしていきたいと思えます。



この対談の様子は、FMやま(77.7MHz)で、1月1日(祝)午前10時から放送します(2日(月)・3日(火)も同時刻に再放送)。



新春のご挨拶



副市長、教育長、市立病院長から市民の皆様へ、
「2023年の抱負」を申し上げます。

副市長 井上 昇

昨年は、長期化している新型コロナウイルスの感染拡大防止と経済活動の両立が課題となっていました。本市では、市内事業者の皆様を対象とした取り組みとして、クーポン券発行や給付金の支給、中小企業診断士による経営相談を行う事業などを実施し、事業者の皆様を支援することで地域経済の活性化と市民生活の向上に努めてまいりました。



コロナの終息が見えない中、市民の皆様におかれましては不安を感じる日々をお過ごしであると思います。今年も引き続き、皆様の安心・安全な生活のため、スピード感をもって各施策に取り組んでまいります。

副市長 小山洋市

昨年は、新型コロナウイルスへの対応で油断できない状況は変わりませんでした。中止されていた事業が再開されるなど、徐々に落ち着きを取り戻してきた一年でした。



しかし、コロナ禍で、外出の機会が減っているかたも多くいらっしゃるかと存じます。本市では、さまざまな学びをきっかけに、自宅にこもりがちなかたの外出意欲を高め、交流機会を創出する「月イチ学園祭」を開催しております。ぜひ足をお運びください。

市民の皆様にも心身ともに健康な一年を過ごしていただけるよう、各種事業を着実に進めてまいります。

教育長 柿本隆夫

小・中学校では、ノートPCの一人一台導入をきっかけとして「学び」が大きく変わり始めています。「個別最適化」と「協働的な学び」がその合言葉です。PCを活用することで、一人でも、また誰とでも、自分に合った学習が可能となりました。教室で、家庭で、学びは進化していきます。



一方、学校に登校できない子どもたちは増えており、社会問題にもなっています。本市では昨年4月、登校を前提としない不登校特例校分教室を開設しました。ここでの成果を周知し、各学校での取り組みの質の向上を図ってまいります。

市立病院長 矢尾正祐

新型コロナウイルス感染症も3年目に突入しました。まだ収束には至っていませんが、この間にウイルス自体も、そして私たちの免疫力や生活パターンなどもかなり変わりました。対処法なども自然と身に着いて、気がつけば新しい形の日常を作りつつあるのではと思います。



市立病院でもコロナ対応から学んだ多くのノウハウを生かしつつ、ウイズコロナ・アフターコロナという新しいステージに一步踏み出し、急性期病院として地域医療を守り、皆さんの健康を支えてまいります。引き続きよろしくお願ひいたします。

新型コロナに関する相談先

神奈川県 新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎(0570)056774 [一部のIP電話など、左記番号につながらない場合] ☎045(285)0536

音声案内 1 無休(24時間) 2~4 平日(9:00~17:00)

- 1 発熱や咳などの症状のある人、診療可能な医療機関の案内、感染の不安、健康・医療、陽性者登録窓口、LINEコロナお知らせシステム、COCOA・濃厚接触者に関する事など
- 2 マスク飲食実施店認証制度に関する事
- 3 経営相談に関する事
- 4 その他

大和市 新型コロナウイルス総合相談窓口

☎046(261)8009

月~金曜日8:30~17:15(祝日を除く) ※12月29日(木)~1月3日(火)は休止します。発熱相談、相談先が分からない場合など

やまと24時間健康相談

☎0120(244)810 24時間365日

大和市 新型コロナ自宅療養者生活相談ダイヤル

☎046(260)5637

月~金曜日8:30~17:15(祝日を除く) ※12月29日(木)~1月3日(火)は休止します。

ワクチンに関するご相談はこちらへ

大和市 新型コロナワクチンコールセンター

☎046(260)0900 毎日 8:30~17:15

FAX 046(260)0917 (耳の不自由な人などの問い合わせ用)

※12月29日(木)~1月3日(火)は休止します。

神奈川県 新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター

☎045(285)0719 24時間対応

第10回やまと伝統文化フェスティバルを開催

伝統文化の魅力を多くの人に伝えるとともに、次代の担い手を育てるため、「やまと伝統文化フェスティバル」をシリウスで開催します。

メインホールでは、市内の子どもたちを対象に実施した日本舞踊や茶道、華道などの体験教室(やまと子ども伝統文化塾)の発表のほか、市指定重要無形民俗文化財である上和田薬王院双盤念仏が披露されます。

ギャラリーでは、書道や生け花の体験コーナーを設けるほか、子どもたちの作品を展示します。さまざまな伝統文化をお楽しみください。

と き▼1月28日(土)午前10時30分~午後4時
ところ▼シリウス1階メインホール・ギャラリー

申し込み▼不要。
※生け花体験の定員は、先着100人です。

☎(260)52222 FAX(263)2080

市文化祭一般公募展の入賞作品が決定

絵画、書、写真の3部門

昨年10月15日~11月3日に、シリウスで開催された「大和市文化祭一般公募展」に、絵画、書、写真の3部門合計241点の力作が寄せられ、32点が入賞作品に選ばれました。各部門の市長賞、議長賞、教育長賞、特別賞▼岡山弘(中央) 称略)。

絵画の部

市長賞▼伊藤典子(代官)

議長賞▼岡本武美(海老名市)

教育長賞▼土谷喜久美(中央林間西)

特別賞▼岡山弘(中央)

書の部

市長賞▼岩野信吾(中央)

議長賞▼山下克子(福田)

教育長賞▼吉次虹綾(福田)

特別賞▼堀越香悦(草柳)。

写真の部

市長賞▼前田佐枝子(下鶴間)

議長賞▼黒羽陽子(柳橋)

教育長賞▼後藤洋子(相模原市南区)。

☎(260)52222 FAX(263)2080

トップスポーツ観戦デー バレーボールVリーグを開催



バレーボールの国内最高峰リーグ戦が大和スポーツセンターで開催されます。DIVISION2カテゴリーで昨シーズン準優勝の富士通カワサキレッドスピリッツなど、8チームによる全6試合を実施。ぜひご覧ください。

ところ▼大和スポーツセンター

費用▼1階指定席A席2,500円・B席2,000円・C席2,500円、2階自由席1,500円(中学生以下は学生証提示で無料)

申し込み▼詳しくはバレーボールVリーグオフィシャルサイトをのぞいてください。



VLSF-2022-033

試合日程

1月21日(土)	午前11時~	ヴィアティン三重 VS 兵庫デルフィーノ
	午後1時30分~	富士通カワサキレッドスピリッツ VS アイシンティルマーレ
	午後3時30分~	埼玉アザレア VS つくばユナイテッドSunGAIA
22日(日)	午前11時~	ヴィアティン三重 VS アイシンティルマーレ
	午後1時30分~	富士通カワサキレッドスピリッツ VS 兵庫デルフィーノ
	午後3時30分~	Safilva北海道 VS きんでんトリニティーブリッツ

☎大和スポーツセンター内スポーツ課スポーツ推進係☎(260)5762 FAX(262)9514

絵画の部

市長賞

「古布の華」伊藤典子



写真の部

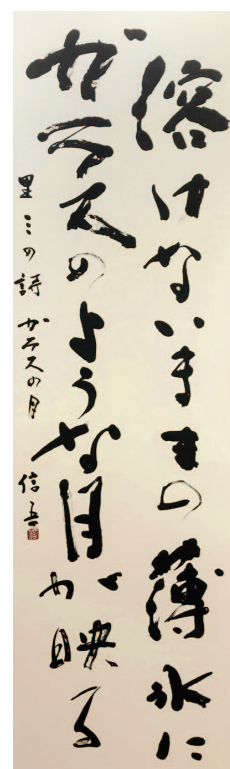
市長賞

「夕暮れに集う」前田佐枝子



書の部

市長賞



「ガラスの月(垂門里三の詩)」岩野信吾

令和4年度大和市安全安心ポスターコンクールの入賞者が決定

市は、子どもたちの交通安全や防犯に対する意識を高めてもらうこと、「大和市安全安心ポスターコンクール」を開催しています。今回は小学生が対象の「交通安全部門」に921点、中学生が対象の「防犯部門」に18点の応募がありました。このほか、小学4年生～中学生が対象の「歩きスマホ防止部門」に507点の作品が寄せられました。入賞者は次のとおりです（順不同・敬称略）。

交通安全部門

最優秀賞▼篠崎那菜（文ヶ岡小5年）
優秀賞▼大重佑乃（西鶴間小6年）、足立陽香（緑野小5年）、富塚敬巨（北大和小4年）、市之瀬陽向（深見小3年）、渡辺陽仁（大野原小2年）、花松咲良（林間小1年）



大和綾瀬交通安全協会特別賞▼平沼 勇人（渋谷小3年）

昨年11月19日に、シリウス内サブホールで、小・中学生を対象とした各コンクールの入賞者を表彰しました。入賞者は次のとおりです（順不同・敬称略）。

作文などのコンクール入賞者が決定

市は、子どもたちの読書活動を推進するため、市立小・中学校の児童・生徒を対象に「第11回大和市子ども読書感想文コンクール」を開催しました。今回は4,319点が寄せられ、16点が入賞作品に選ばれました。

第11回大和市子ども読書感想文コンクール

入賞者
市長賞▼中尾亮月（下福田小4年）
教育長賞▼佐藤菜里咲（光丘中1年）
教育委員賞▼木下純真（北大和小2年）
優秀賞・小学校低学年の部▼加藤想磨（林間小1年）、江村桃花（柳橋小2年）、鈴木裕絃（緑野小2年）
優秀賞・小学校中学年の部▼平梨央（緑野小4年）、南部一樹（南林間小4年）、森夏菜子（西鶴間小4年）
優秀賞・小学校高学年の部▼松野辰実（文ヶ岡小5年）、井上愛唯（文ヶ岡小6年）、榎本実咲（中央林間小6年）、白井佳音（緑野小6年）

防犯部門
最優秀賞▼鈴木佑里花（鶴間中3年）



大和市防犯協会特別賞▼向井琥珀（渋谷中1年）

優秀賞▼山崎真央（鶴間中3年）、ライモンドレイシヤ（鶴間中3年）、山口結衣（渋谷中2年）、小沼璃衣（鶴間中2年）、齋藤あかり（渋谷中1年）、松本瑠莉（光丘中1年）

歩きスマホ防止部門

最優秀賞（小学生の部）▼宮下奈々（下福田小6年）



中学校の部▼宇山はる（下福田中3年）、関口心結（上和田中3年）、田中沙京（下福田中3年）

第5回大和市図書館を使った調べる学習コンクール

市は、図書館を使った調べる学習を推進するため、「第5回大和市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催しました。今回は7,129点が寄せられ、10点が入賞作品に選ばれました。

入賞者

市長賞▼山田乙葉（西鶴間小5年）
教育長賞▼遊佐聡真（渋谷小3年）
図書館長賞▼石川喜希（渋谷小1年）
審査員特別賞▼櫻井彰人（つきみ野中1年）
優秀賞▼大原湊（章柳小2年）、赤羽深鳥（緑野小3年）、荒谷愛架（中央林間小3年）、齋藤和（深見小3年）、片山颯志・片山太志（林間小6年）、小松大晟（光丘中1年）

最優秀賞（中学生の部）▼田呂丸さゆり（鶴間中2年）



優秀賞（小学生の部）▼宮野心美（緑野小6年）、播磨柚南（北大和小5年）、鈴木颯真（林間小4年）

優秀賞（中学生の部）▼ライモンドレイシヤ（鶴間中3年）、齋藤碧斗（鶴間中2年）、百瀬未来（光丘中1年）。※最優秀賞受賞作品は、公共施設などに掲示します。

交通安全部門・歩きスマホ防止部門ポスターについて▼市役所道路安全対策課交通安全・自転車対策係 ☎(260)51118 ☎(260)5474
防犯部門ポスターについて▼市役所生活あんしん課防犯対策強化推進係 ☎(260)50048 ☎(260)5138

市教育委員会委員に前田良行氏を再任

市教育委員会委員、前田良行氏の任期満了に伴い、昨年11月25日に開催された市議会本会議で同意を受け、12月21日付で、前田氏（67歳）が市長により任命され、再任となりました。任期は令和8年12月20日までです。市教育委員会は、市長により任命された教育長と4人の委員で構成され、市の教育行政の運営などについて審議・決定します。



教育委員 前田良行氏

市教育委員会教育総務課政策調整係 ☎(260)52033 ☎(260)9832

放課後児童クラブの支援員・補助支援員を募集

市内の公営児童クラブで児童と遊び、生活支援をする①支援員、②補助支援員（いずれも会計年度任用職員）を募集します。対象▼児童の健全育成に熱意がある人（①は放課後児童支援員認定資格研修の修了者）
募集人数▼各30人程度
勤務日数▼①週5・5日程度、②週2～4日程度
勤務時間▼平日は正午～午後7時30分、土曜日と学校長期休業期間は午前7時30分～午後7時30分の間で①1日7時間（うち休憩45分）、②1日1～6時間
報酬▼①時給1,210円、②時給1,100円
申し込み▼電話でも・青少年課へ。※後日、面接を実施します（登録申込書（市のホームページからダウンロード可、写真貼付）を持参）。

ベテルギウス内こども・青少年課 こども・青少年育成係 ☎(260)5224 ☎(261)4900

市は、病院経営基盤を強化するために策定された「大和市立病院経営計画」の改定を進めています。このたび、同改定案がまとまりましたので、皆さんの意見を募集します。提出方法▼1月31日（火）午後4時（必着）までに、任意の書式に意見、住所、氏名を記載し、直接、ファクスまたは郵送で〒244-8602 市立病院経営戦略室へ。Eメール sb_keiei@city.yamato.lg.jp も可（電話や口頭は不可）。※同案は、市立病院受付、市役所情報公開コーナー、保健福祉セン

大和市立病院経営計画(案)に「意見」を

ター、シリウス、ポラリス、ベテルギウス、各分室・連絡所、各学習センター、各コミセンのほか、市立病院のホームページでも閲覧できます。※寄せられた意見の概要とそれに対する市の考え方は、市のホームページなどで公表する予定です（個々の意見には直接回答しません）。

市立病院経営戦略室 ☎(260)01111 (代) ☎(260)3366

産業人を表彰

昨年11月21日付で、優良従業員や技能職功労者などを表彰しました。各分野の受賞者は次のとおりです(順不同・敬称略)。

商・工業関係(市長賞)

- 優良小売店舗の部
 - 珈琲専門店茶居珈(中央)、中國料理品珍酒家(大和東)
- 優良工場の部
 - 大和自動車(株)(深見台)
- 健康企業の部
 - 薬樹(株)(西鶴間)、(株)東邦通信システム(中央林間)、聖和電設(株)(中央林間)、(一社)レジスト(中央林間)
- 女性活躍及びワーク・ライフ・バランス推進企業の部
 - ロジフォワード(株)(福田)、(株)オート電機(深見西)

●商工優良従業員部

※市内の事業所に勤務する従業員を表彰。

- 高山香織(綾瀬市)、杉原貴裕(愛知県日進市)、山根大資(中央)、鹿野誠(西鶴間)、磯貝幸子(東京都町田市)、渡邊玲登(伊勢原市)、佐藤裕行(つきみ野)、松原健一(下鶴間)、中野敏嗣(座間市)、壺林光代(藤沢市)、角真祐美(川崎市高津区)、山田玲子(座間市)、後藤愛子(秦野市)、五十棲由紀(静岡

- 県焼津市)、三浦玄蒼(横浜市泉区)、三島弘美(東京都町田市)、工藤竜一(川崎市川崎区)、高野明人(横浜市泉区)、川口雄樹(海老名市)、工藤健太(寒川町)、三井武(平塚市)、堤恵美子(西鶴間)、鈴木真弓(厚木市)、木村友彦(川崎市川崎区)、大矢大司(座間市)、朝見賢一(横浜市瀬谷区)、齋藤由理(座間市)

●技能職功労者の部

- 坂本治(深見西)、油谷秀俊(大和東)、南雲武(中央林間)、高田利政(柳橋)、石部清幸(桜森)、熊田廣秋(西鶴間)

●優秀技能者の部

- 戎谷哲哉(上草柳)、伊藤瑤吉(上和田)、大通章(上草柳)、杉山守峰(西鶴間)、渥美進(上草柳)、谷田部弘信(福田)、伊澤佑二(下鶴間)、高橋加代子(南林間)。

農業関係

※()内は生産支部名。

- 優良農業者
 - 柴田利幸(新道下)
- 優良農業青年
 - 中丸俊一郎(坊之窪)
- 優良農業女性
 - 瀬沼洋子(山上)
- 農産物・農産物加工品品評会及び植木苗物品評会団体賞
 - 第1位…久田支部、第2位…上和田支部、第3位…山上支部
- 農産物品評会

大和税務署からのお知らせ

スマホで簡単e-Taxで申告を

給与所得や雑所得(年金収入や副収入など)、一時所得のほか寄附金控除(ふるさと納税)や医療費控除を受ける場合、マイナンバーカードまたは電子申告e-Tax用のID・パスワードがあれば、スマートフォンで簡単に申告ができます。

令和4年分の申告から、青色決算書と収支内訳書がスマホで作成可能になります。

また、過去にマイナンバーカードで申告した人は、カードの読み取り回数が1回になるほか、マイナンバー連携の事前設定をすることで、医療費通知情報(1年間分)、公的年金等の源泉徴収票や国民年金保険料控除証明書などのデータを一括取得し、自動入力が可能になるなど、スマホによる確定申告がより簡単・便利になりました。なお、スマホを持っていない人でも、パソコンを利用して、国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーで入力し、e-Taxで提出できます。詳しくはe-Taxのホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

所得税および復興特別所得税の確定申告の受け付け

確定申告書の作成会場を次のとおり開設します。確定申告により令和4年分の所得税および復興特別所得税(以下「所得税等」)を納める必要がある人の申告および納付の期限は、3月15日(水)です。期限内に申告できず早めの準備をお願いします。

受付日時▼2月1日(水)～3月15日(水)午前8時30分～午後4時(提出は午後5時まで、相談は午前9時～午後5時。土・日曜日、祝日を除く)(2月19日・26日は開場)と

ところ▼大和税務署(中央5-14-22) 入場整理券(LINEアプリで事前入手(国税庁LINE公式アカウントを友だち追加して手続き)または、当日会場で配付)が必要です。

※令和4年分の所得税等の還付を受けることができる人の確定申告書はすでに受け付けています。還付申告は、その年の翌年1月1日から5年間提出できます(年末調整済みの給与所得のみの人で、医療費控除や寄附金控除で還付を受ける人などが該当)。

■確定申告の無料相談

税理士による無料申告相談を次の

- 露木滉平(久田)、石井重隆(山上)、露木美智雄(久田)、小川賢一(久田)、小林篤史(一之関第二)
- 農産物加工品品評会
 - 保田八千代(代官庭)、富田勝美(下福田北部)
- 植木苗物品評会
 - 石井整男(下村)、柴田力(山上)

●立毛共進会優等賞
ハウス野菜…保田達也(下福田北部)、梨…神谷貴博(宮久保)、ぶどう…石井建一(下和田)

●持寄品評会優等賞
ハウス野菜…保田達也(下福田北部)、夏野菜…露木美智雄(久田)、果樹…吉川福代(中福田)。

確定申告の相談・作成は事前予約が必要です

対象▼前年中の収入が公的年金等のみ、または公的年金等と給与のみの人

申し込み▼2月8日(水)～10日(金)午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)に電話で専用ダイヤル☎(20)7167へ。2月8日(水)午前9時から市のホームページでも可。専用ダイヤル以外からの電話予約はできません。

☎ 市役所市民税課個人市民税第1・第2係 ☎(260)5233 ☎(264)6093

とおり開催します。

受付日時▼2月13日(月)～15日(水)午前8時30分～正午、午後1時～3時30分

●市役所会議室棟

対象▼年金受給者、給与所得者、小規模納税者の所得税等・個人消費税。入場整理券が必要です。当日会場で配付するほか、オンラインによる事前申込ができます。詳細などは大和税務署へお問い合わせください。

※確定申告書などを作成するために必要な資料や前年分の申告書の控えのほか、マイナンバーに係る本人確認書類の写しなどを持参してください。

※譲渡所得(不動産、株式等)、住宅借入金等特別控除の1年目などの、内容が複雑で時間を要する申告、贈与税の申告は、ご遠慮ください。

●公的年金受給者の申告

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合には、所得税等の確定申告をする必要はありません。ただし、この場合でも、年金から所得税が天引きされている人などが所得税等の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。

なお、所得税等の確定申告が必要ない場合も、市・県民税の申告が必要な場合があります。市・県民税の

申告は、市役所市民税課☎(260)5232へご相談ください。

●医療費控除について

医療費控除を受けるためには、「医療費控除の明細書」を作成し確定申告書に必ず添付してください。同明細書は国税庁ホームページに掲載されている様式などをご利用ください。

※医療費の領収書の添付は不要ですが、5年間保存する必要があります(税務署や市から求められたときは、提示または提出しなければなりません)。

ふるさと納税ワンストップ特例申請の注意点

ふるさと納税をしてワンストップ特例を申請した人も、医療費控除等のために確定申告をする場合は、すべてのふるさと納税の内容の記載が必要です。ご注意ください。

消費税インボイスの登録について

10月1日からインボイス制度が始まります。制度開始日からインボイスを発行するためには、3月31日までに登録申請手続きが必要です。登録が必要な人は早めに手続きをしてください。詳しくは大和税務署にお問い合わせください。

☎ 大和税務署 ☎(262)9411 (代)

第12回YAMATOイラストレーションデザインコンペ入選作品展 1日 1時 20分 260)5222 文化振興課

今回のテーマは「願」。市内在住のイラストレーター・及川正通氏をはじめとする審査員によって選ばれた入賞・入選作品を展示します 日2/7(火)～12(日)10:00～17:00(12日は16:00まで) 場シリウス1階ギャラリー 申不要。※詳しくは市役所文化振興課、各学習センターなどで配布するちらしをごらんください。

脳とからだの健康チェック 3日 3時 260)5612 人生100年推進課

タブレット端末を使った認知機能検査、体力測定、認知症予防に関する話など 日①2/8(水)・②15(水)・③21(火)いずれも9:30～・10:40～・13:00～・14:10～(各回60分程度) 場①渋谷学習センター、②保健福祉センター、③シリウス6階生涯学習センター 対65歳以上の市内在住者 定各回先着1人 申各開催日の前日15:00までに電話で。※結果は後日郵送。

訪問型サービスAヘルパー養成研修 260)5170 介護保険課

高齢の人に調理や洗濯などの生活援助をする同ヘルパーの資格を取得 日2/9・16の木曜日9:30～17:30(全2回) 場シリウス6階生涯学習センター 対市内の事業所

で同ヘルパーとして就労を希望する18歳以上の人 定先着20人 申電話で仮予約のうち、1/31(火)(必着)までに受講申込書を直接または郵送で〒242-8601市役所介護保険課へ。同申込書は同課(市役所1階と保健福祉センター5階)で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

健康普及員 月例ウォーキング 3日 3時 260)5663 健康づくり推進課

「大和市ウォーキングマップ」を利用して歩く/やまと防災パーク&健康遊具周遊コース 日2/11(祝)10:00～12:00(雨天中止) 場南林間駅西口集合、鶴間駅解散 対大和市健康普及員 持帽子、飲み物 申不要。

日本語教室 「つるま読み書きの部屋」

生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ。今回は「日本のお茶をおいしく飲みましょう」「ひなまつり」などを勉強します 日①2/13～27の毎週月曜日19:00～21:00、②2/14～28の毎週火曜日10:00～12:00(いずれも全3回) 場シリウス6階生涯学習センター 対ひらがなとカタ

カナが分かり、大和市に住んでいる人、大和市で働いている人 定各先着10人 講NPO法人かながわ難民定住援助協会スタッフ 費1回200円 持ペンとノート 申1/31(火)(必着)までに受講を希望する曜日、住所、氏名、電話番号を書いて、ファクス(263)2080または郵送で〒242-8601市役所国際・男女共同参画課へ。直接または電話も可。

大和市学校給食ポスター展 260)5206 保健給食課

学校給食に関する児童・生徒の絵画をウェブ上に掲載 日1/24(火)～2/28(火) 場市のホームページ「大和子どもギャラリー」内。

街づくり学校(専修コース) 2日 2時 260)5483 街づくり推進課

SDGs(持続可能な開発目標)のゴール11「住み続けられるまちづくり」に着目し、まち歩きやワークショップ、マップ作成を通して、活気ある街をつくる考え方を学ぶ 日3/12(日)・18(土)10:00～12:00(全2回) 場シリウス6階生涯学習センター 対市内在住・在勤・在学者 定30人(応募多数の場合は抽選) 講慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任助教高木超氏 申1/4(水)～30(月)に直接また

は電話で。住所、氏名、電話番号を記載し、ファクス(264)6105または市のホームページから電子申請も可。

パソコン楽々塾 263)8600 シルバー人材センター

いずれも 日時間は要調整(1回2時間まで) 場ベテルギウス内大和市民活動センター 定各先着①②1人・③④2人 申開催日の3日前(土・日曜日、祝日の場合はその前の平日)までに電話で。※市の所管は人生100年推進課/①エクセル入門 対基本的な表計算を学ぶ 日2/2・9の木曜日(全2回) 持初心者 費5,000円 持筆記用具、ノートパソコン/②電子健康麻雀で脳トレ 対基本ルールから学び、ネット麻雀を楽しむ 日2/2・9の木曜日(全2回) 持初心者 費5,000円 持筆記用具、ノートパソコンまたはタブレット端末/③パスタなんでも相談 対パソコン、スマートフォン、タブレット端末の設定、操作、問題対応など 日2/16、3/2いずれも木曜日 日1時間1,200円/④パスタなんでもレッスン 対パソコン、スマートフォン、タブレット端末の個別指導。テーマを決めて学習 日2/16、3/2いずれも木曜日 持初心者～中級者 費1時間1,200円(別途テキスト代)。

お知らせ

1/26は文化財防火デー 260)5225 文化振興課

昭和24年同日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺金堂が炎上、壁画が焼損したため、1/26は「文化財防火デー」と定められています。これにちなみ、消防訓練を実施します 日1/27(金)9:40～11:00(雨天中止) 場郷土民家園。

地域福祉計画に関する 市民意識調査にご協力を 260)5604 健康福祉総務課

第6期地域福祉計画(令和6年度～10年度)の策定に当たり、新たな生活課題や住民ニーズを把握するため、市民意識調査を実施します 日1月中旬～下旬 対18歳以上の市内在住者3,000人(無作為抽出)/調査方法▶郵送による配布・回収(無記名式)。

住宅・土地統計調査の 準備調査にご協力を 260)5333 総務課

1月上旬から2月上旬の間、住宅・土地統計調査の準備調査を実施します。この

調査は、住居の数や実態を総務省が把握するためのものです。調査期間中、指導員証を携帯した担当者が市内調査区を巡回します。この準備調査では、調査票は配布しません。ご理解とご協力をお願いします。

こころの健康に関する 意識調査にご協力を 260)5604 健康福祉総務課

次期やまと自殺総合対策計画(令和6年度～10年度)の策定に当たり、新たな課題や住民の意識などを把握するため、市民意識調査を実施します 日1月下旬～2月上旬 対16歳以上の市内在住者約2,400人(無作為抽出)/調査方法▶郵送による配布・回収(無記名式)。

高齢者保健福祉計画・介護保険 事業計画策定のための実態調査 260)5611 人生100年推進課 260)5168 介護保険課

市は、令和6年度からの3年間における高齢者の保健福祉施策や介護保険事業の見込みなどを、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)」として来年度に策定する予定です。高齢者の生活の現状や介護サービスの利用状況、今後の生活への意向などを把握して同計画に反映させるため、アンケート調査を実施します。ご協力をお願いします 日2月上旬 対無作為抽出した①要介護(支援)認定を受けていない65歳以上の市内在住者、②要介護(支援)認定を受けている市内在住者(総合事業対象者を含む)、③介護保険サービスを提供している事業者など/調査方法▶郵送。※調査結果をほかの目的に利用することはありません。

低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金の 申請は2月末まで 260)5608 こども総務課

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯を支援するため、全国一律の制度で給付金を昨年6月から支給しています。次の人は、支給対象となる場合がありますのでお問い合わせください 対ひとり親世帯分▶新型コロナの影響で家計が急変し収入が児童扶養手当の受給者水準になった人など/ひとり親世帯以外の子育て世帯分▶新型コロナの影響で家計が急変し住民税が非課税相当と認められる人、高校生相当年齢の児童の

みを養育している人で令和4年度の住民税が非課税の人/給付額▶児童※1人につき5万円 日2/28(火)(消印)まで(3月分の児童手当または特別児童扶養手当の認定請求をする人は3/15(水)(必着)までに、必要書類を直接または郵送で〒242-8601保健福祉センターこども総務課へ。 ※平成16年4/2～令和5年2/28生まれの子または20歳未満で政令の定める程度の障害がある子。

農業生産資材価格高騰に伴う 補助金を交付 260)5132 農政課

新型コロナウイルス感染拡大などの影響により、農業生産資材(燃油、肥料、飼料)価格高騰の影響を受けている市内農家に対して補助金を交付します/①施設園芸燃油価格高騰対策補助金、②肥料価格高騰対策補助金 対いずれも市内の①施設園芸販売農家、②化学肥料の使用量を2割低減に向けて取り組んでいる販売農家、③畜産販売農家/対象期間▶①③令和4年4月～同5年2月、②令和4年6月～同5年2月/補助内容▶①③令和3年3月における購入価格との差額を補助、②前年度から増加した肥料費について1.5割(100円未満切り捨て)を補助。※補助金対象要件、申請方法など詳しくはお問い合わせください。

今月の納税

便利な口座振替をご利用ください

1月の納税(納付) 納期限は1/31(火)

- ①市県民税 4期
- ②国民健康保険税 8期
- ③下水道事業受益者負担金 4期
- ④市役所収納課 260)5241～3。
- ④介護保険料 8期
- ⑤市役所介護保険課 260)5169。
- ⑤後期高齢者医療保険料 7期
- ⑥市役所保険年金課 260)5122。

●納税・相談の休日窓口 日土曜日8:30～17:00、日曜日8:30～12:30 場市役所収納課 260)5241～3。 ※1/1(祝)～3(火)・9(祝)を除く。 ※④⑤は納付書持参の人の納付のみ受け付け。

1/16～2/15の健康都市大学 市民でつくる健康学部 1日 1時 260)6917 図書・学び交流課

市民が講師を務める講座(各回50分) 場シリウス4階健康テラス 定各回35人 申不要(開始15分前まで、会場前で抽選券を配布)。

- 1/16(月)11:00▶環境や人の健康に優しい生活とは 講齋藤良子
- 1/17(火)15:00▶うっかりフレイル!? あきらめない日々のポイント 講本田たか子
- 1/18(水)11:00▶日本仏教の特色と私の仏教観 講石井洋
- 1/19(木)15:00▶色で築く快適生活～心と体の健康をつくる色の処方箋 講南涼子
- 1/22(日)11:00▶健康寿命を延ばすための知識と実践 講千葉よしのぶ
- 1/23(月)15:00▶体術測定～筋トレよりも大切なこと 講江口夏樹
- 1/24(火)11:00▶篆刻の世界～篆刻家・奥昌碩の魅力 講長岡巨知
- 1/25(水)11:00▶ドレミファソラド

- ～はじめての音楽理論 講大矢千穂
- 1/26(木)15:00▶多機能な新素材「カーボンナノチューブ(CNT)」について 講中村孝夫
- 1/29(日)11:00▶自分との対話～生きる姿勢 講小夏美樹
- 1/30(月)11:00▶坊主が便秘をとる～腸もみで健康・長生きを伝授 講小川鎮道
- 1/31(火)11:00▶瞑想体験の実践～執着を手放す 講吉本信雄
- 2/1(水)11:00▶漫画ドラゴン桜で学ぶ FFS理論 講岩本亮
- 2/2(木)15:00▶易に学び、歴史を知る～「火山旅」とショパンの国 講狩野秀夫
- 2/5(日)11:00▶インターネットを安全に便利に使う 講小野泰功

- 2/6(月)11:00▶東洋医学を学ぶ～気功とは何か?体験してみよう! 講高尾智美
- 2/8(水)11:00▶老人ホームに入らないというチョイス 講関喜代司
- 2/9(木)15:00▶グラフで読み解く地球温暖化 講山川廣之介
- 2/12(日)11:00▶バックパッカーの世界～私が見聞録 紛争地で見たいもの 講宮崎久徳
- 2/13(月)15:00▶介護が必要になった時の注意点 講佐藤輝美
- 2/14(火)11:00▶心の健康について 講足立原雅美
- 2/15(水)11:00▶相続の話～断捨離する基準と方法 講佐藤學

情報のページ

※今号の「情報のページ」は21～16頁です。

募集

令和5年度学校勤務の 会計年度任用職員を募集 ☎(260)5210 指導室

職種/勤務内容▶①放課後寺子屋やまと学習支援員/予習復習などの学習支援や見守り、②中学校少人数指導非常勤講師/少人数またはチームティーチングの授業、③特別支援教育ヘルパー/特別支援学級の児童・生徒の介助、④特別支援教育スクールアシスタント/LD、ADHDなど特に配慮を要する児童・生徒の学習支援 ①④小学校または中学教員免許所持者、②中学校教員免許(英語)所持者 ⑤いずれも若干名/任用期間▶来年3月まで/勤務地▶①市立小学校、②市立中学校、③④市立小・中学校/勤務日数と時間▶①週3日程度13:00～17:30のうち4時間以内、②週4日以内8:30～17:00のうち6時間以内、③④週3日以内8:30～15:30のうち6時間以内/給与▶時給①④1,100円、②2,020円、③1,071円 ①1/16(月)(必着)までに登録申込書に希望職種を記載し、応募条件が有資格者の場合は資格を証明するものの写しを同封のうえ、直接または郵送で〒242-8601市教育委員会指導室へ。※申込書は市のホームページからダウンロードできます。

「ふくりこ・やまと」 会員を募集

☎(260)5135 産業活性課

中小企業で働く人の福利厚生をサポートする大和市勤労者サービスセンター(愛称:ふくりこ・やまと)の会員を募集。会員は、各種給付金、指定厚生施設利用料金の割引、人間ドック受検助成、チケットあっせん、宿泊助成などのサービスを受けられます 市内の中小企業(従業員

300人以下)の従業員(パートも可)・事業主 ①入会金500円、月会費500円 ②月～金曜日(祝日を除く)8:30～17:00に大和市勤労者サービスセンター☎(264)6780へ要問い合わせ。※事業者(事業主)が負担した会費は税法上「損金」または「必要経費」として計上できます。

雑誌カバー広告の 掲載希望者を募集

☎(259)6105 図書・学び交流課

シリウス内市立図書館、中央林間図書館、渋谷図書館が所蔵する雑誌(約260タイトル)の最新号に使用するカバーの表紙と裏表紙に広告を掲載します。広告主が希望する図書館の雑誌に掲載し、雑誌1タイトルにつき1広告主/広告図案規格▶表紙:縦5.5㍓×横9.1㍓、裏表紙:縦21㍓×横14.8㍓または縦14.8㍓×横21㍓/掲載料▶年間1万2,000円(4/1～来年3/31)/申し込み▶1/24(火)(必着)までに申込書と照会承諾書、広告図案を直接または郵送で〒242-0016大和南1-8-1シリウス内図書・学び交流課へ。申込書と照会承諾書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

県立総合職業技術校 4月生Ⅱ期募集

☎(260)5135 産業活性課

就職に必要なスキルを習得する/実施校▶東部校(かなテクカレッジ東部)☎045(504)2810、西部校(かなテクカレッジ西部)☎0463(80)3002 ①ハローワークで事前手続きのうえ1/10(火)～2/6(月)に各校へ ②県産業人材課☎045(210)5715。※募集コースや申し込み方法など詳しくは、市役所産業活性課や県内ハローワークで配布する募集案内をごらんください。

第46回大和市民まつりの 協賛のお願い

☎(260)5167 イベント観光課

「大和市民まつり」に協賛いただける企業・団体を募集します。金額に応じて企業・団体名やロゴをイベントのちらしなどに掲出するほか、企業・団体名を会場内でお知らせします ①2/28(火)(消印)までに、協賛申込書をファクス(260)5138または郵送で〒242-8601市役所イベント観光課内大和市民まつり実行委員会総括事務局へ。同申込書と協賛メニューの詳細が記載された案内は、市のホームページからダウンロードできます。

中学校部活動ボランティア

☎(260)5210 指導室

中学校の部活動を指導するボランティア登録者を募集 ①あればコーチや審判員などの資格証明 ②直接、市教育委員会指導室へ(随時受け付け)。

催し

ふれあいプラザ ワンコイン教室

☎(269)1580 柳橋ふれあいプラザ

いずれも ①柳橋ふれあいプラザ ②18歳以上(⑤は60歳以上) ③各先着15人 ④各500円 ⑤運動ができる服装、タオル、飲み物 ⑥各開催日の前日までに直接または電話で。※市の所管は施設課/①ピラティス▶身体能力向上、腰痛、冷え性、肩凝りの改善 ②1/17～2/7の毎週火曜日いずれも10:15～11:00/②のびのびストレッチ▶ストレッチで全身をほぐす ③1/17～2/7の毎週火曜日いずれも11:15～12:00/③アンチエイジングエクササイズ▶リズムに乗って脂肪燃焼 ④1/11～2/8の毎週水曜日いずれも10:15～11:00/④気になる身体にワンポイント▶ひざや腰、尿漏れ、ポッコリおなかにアプローチ ⑤1/11～2/8の毎週水曜日いずれも11:15～12:00/⑤シニアヨガ▶少しでも運動したい人にお勧め ⑥1/12～2/9の毎週木曜日いずれも14:00～15:00/⑥リラックスヨガ▶座位のポーズを中心に全身を動かす ⑦1/13～2/10の毎週金曜日いずれも14:00～15:00/⑦健康体操▶リズムに乗って体を動かす ⑧1/14～2/4の毎週土曜日いずれも10:15～11:00。

令和4年度つる舞の里歴史資料館 企画展「大和市の災害の歴史」

☎(278)3633 つる舞の里歴史資料館

書籍『大和市の災害史』刊行を記念に、地域の災害の歴史をテーマにした企画展。約10万年前の火山噴火から近年の災害や感染症について展示します ①1/14(土)～2/19(日)9:00～17:00(入館は16:30まで。毎週月曜日は休館) ②不要。

大和市防災とボランティア展

☎(260)5103 市民活動課

1/15～21の「防災とボランティア週間」、1/17の「防災とボランティアの日」に合わせ、ボランティア団体などの災害に備えた活動を紹介 ①1/16(月)・17(火)

10:00～15:00 ①イオンモール大和1階 ライトコート(下鶴間1-2-1) ②不要。

認知症予防のための運動機器 「コグニバイク」にチャレンジ!

☎(260)5612 人生100年推進課

ペダルをこぎながらタッチパネルで問題に答える ①1/17(火)9:30～10:00～10:30～11:00～11:30～12:00～12:30～(いずれも30分程度) ②シリウス4階健康見える化コーナー ③65歳以上の市内在住者 ④各先着2人 ⑤電話で。

スタンドパイプ消火資機材 講習会(基本編)

☎(260)5779 消防署管理課

初心者を対象に、同資機材の組み立て方や使用方法を学ぶ ①1/21・②28いずれも土曜日9:00～11:30 ③柳橋・④渋谷の各小学校 ⑤市内在住・在勤・在学者 ⑥各先着20人 ⑦動きやすい服装、室内シューズ、タオル、軍手、飲み物、あれば防災ヘルメット ⑧各開催日の5日前12:00までに、直接または電話で。住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記載し、ファクス(261)1266も可。※参加者が10人に満たない場合は中止。

成年後見制度セミナー

☎(260)5611 人生100年推進課

成年後見制度の基本的な内容や申立手続きの流れを学ぶ ①1/23(月)14:00～15:30 ②地域医療センター ③先着50人 ④1/16(月)までに電話で。

こども一鶴間「はぐくねっと」 はぐサポーター説明会・交流会

☎(260)5606 こども総務課

「はぐくねっと」の子育てサポーターによる子育てを応援する活動の紹介と交流会

①1/24(火)10:00～11:00 ②シリウス6階生涯学習センター ③定員10人 ④筆記用具 ⑤電話で認定NPO法人地域家族しんちゃんハウス☎(275)7955へ。

介護者教室

☎(260)5613 人生100年推進課

自宅でできる歩くための体操 ①1/27(金)13:30～15:00 ②プレマ会みなみ風(上草柳164-5) ③市内在住の介護者など ④先着20人 ⑤ビーアウェイク 高橋裕文氏 ⑥1/25(水)までに電話で在宅介護支援センターみなみ風☎(264)1000へ。

認知症サポーター 養成講座

☎(260)5612 人生100年推進課

認知症の人や家族を温かく見守る応援者となるための講座 ①1/27(金)14:00～15:30 ②地域医療センター ③市内在住者・在勤者 ④先着20人 ⑤電話で。市のホームページから電子申請も可。

住民税非課税世帯等に対する 価格高騰緊急支援給付金の申請は1/31まで

☎(200)7885 同給付金コールセンター

エネルギーや食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯等に1世帯当たり5万円の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」を支給しています ①昨年9/30の時点で大和市に住民登録があり、②世帯全員の今年度の住民税が非課税である世帯、③昨年1月から12月までの間に予期せず家計が急変し、世帯全員の今年度の住民税が非課税相当となる世帯/申請書類の入手方法▶①の対象者へは送付済み(お手元に届いていない場合は、お問い合わせください)。②の対象者は、市役所市民課、保健福祉センター、各分室・連絡所、大和市社会福祉協議会で配布するほか、市ホームページからダウンロードもできます。※非課税世帯向け臨時特別給付金(1世帯当たり10万円)とは別の給付金です。10万円の給付金を受給した人でも、受給できます。※同給付金コールセンターの受付時間は、月～金曜日8:30～17:00(祝日を除く)です。



大和市は自主財源を確保するため、「広報やまと」に広告を掲載しています。



健康のページ

保健福祉センター

- 福**：健康福祉総務課 ☎(260)5604
- す**：すくすく子育て課 ☎(260)5609
- 医**：医療健診課 ☎(260)5662
- 健**：健康づくり推進課 ☎(260)5663
- 障**：障がい福祉課 ☎(260)5665
- 人**：人生100年推進課 ☎(260)5612

※車でのご来場はご遠慮ください。

子どもの健診ほか

障 障がい者(児)歯科健診 5ポイント
歯科健診、口腔内の相談、ブラッシング指導(治療が必要な場合は医療機関を紹介) 日2/9(木)13:00~16:00 場 保健福祉センター 対 歯科医院での受診が困難な市内在住の身体・知的・精神障がい者(児) 定 先着5人 申 2/1(水)までに直接または電話で。

教室・相談

す 育児相談

保健師、管理栄養士による健康や育児、食事などの相談 日 ①1/16(月)・②24(火)・③2/10(金)いずれも9:30~10:30 場 ①地域医療センター、②子育て支援センター、③渋谷学習センター 対 市内在住者 定 親子(母子)健康手帳 申 直接または電話、ウェブ予約で。※電話相談は随時受け付け。

人 介護者茶話会

介護者どうし自由に話す 日 1/16(月)13:30~15:00 場 サンホーム鶴間(西鶴間8-1-2) 対 市内在住の介護者など 定 10人 申 電話で鶴間地域包括支援センター ☎(271)2770または南林間地域包括支援センター ☎(271)5706へ。

健 シリウス、ポラリスで健康度チェック

 1ポイント

体組成計、骨健康度測定器、電動血圧計などで測定。市保健師などからアドバイ

スも 日 ①1/17(火)・②26(木)いずれも9:30~13:00(30分ごとに実施) 場 ①シリウス4階健康度見える化コーナー、②ポラリス 対 市内在住者 定 各回先着2人 申 各開催日の前日までに電話で。

人 介護者の会 ぽっとホットサロン

介護者どうし語り合う 日 1/17(火)13:30~15:30 場 ロゼホームつきみ野(下鶴間418-2) 対 市内在住の介護者など 定 先着10人 申 電話で下鶴間つきみ野地域包括支援センター ☎(272)7061へ。

す もぐもぐ(ごっくん・かみかみ)教室

 1ポイント

離乳食の進め方と育児について(①は離乳食のつぶし方体験あり) 日 1/20(金)、2/1(水)いずれも①9:45~11:15・②13:30~15:00 場 地域医療センター 対 市内在住の①生後4~5か月(離乳食開始前)・②生後6~8か月(離乳食開始後)の第一子の保護者(子ども同伴可) 定 各先着20組 持 親子(母子)健康手帳、筆記用具、②は保護者の飲み物も 申 直接または電話、ウェブ予約で。

す 1歳児育児教室

 1ポイント

育児と食事、卒乳、トイレトレーニング

日 ①1/23(月)・②2/7(火)いずれも10:00~11:30 場 ①地域医療センター、②子育て支援センター 対 市内在住の1歳~1歳3か月の子と保護者 定 各先着15組 持 親子(母子)健康手帳、筆記用具 申 直接または電話、ウェブ予約で。

す 2歳児歯科相談

歯科医師による診察、育児や栄養、歯の個別相談 日 1/25(水)13:00~13:30 場 いずれも地域医療センター 対 市内在住の2歳~2歳11か月の子と保護者 定 各先着15組 持 親子(母子)健康手帳、子どもの歯ブラシ 申 直接または電話、ウェブ予約で。

人 認知症カフェ

やまとカフェ▶認知症の本人と家族を中心に気軽に交流、ミニ講話や個別相談も 日 1/26(木)13:30~15:00 場 保健福祉センター 対 認知症の人と家族、物忘れなどの不安がある人 定 先着15人 申 1/25(水)までに電話で/市場カフェ▶認知症の人や家族、物忘れの心配がある人が気軽に楽しめる場所 日 1/27(金)13:30~15:00 場 大和YMCA(大和東3-3-16) 対 市内在住者 定 先着8人 申 電話で深見大和地域包括支援センター ☎(264)3192へ/カフェれんげ▶認知症の人や家族、近

所の人が体操やクラフト製作を通して交流 日 2/11(祝)13:30~15:00 場 下和田の郷 対 65歳以上の認知症の人と家族、近隣の人など 定 先着15人 申 電話で桜丘・和田地域包括支援センター ☎(268)2621へ。

す プレママ・パパ教室

 1ポイント

①妊娠中の食事や栄養、離乳食のつぶし方体験、②妊娠中の健康管理、出産の経過と過ごし方、③育児・妊婦体験、産後の体調管理 日 ①2/1(水)・②6(月)・③10(金)9:15~11:15(全3回) 場 地域医療センター 対 市内在住の初妊婦(出産予定月が6~8月)とパートナー(1人での参加も可) 定 先着15組 持 親子(母子)健康手帳、筆記用具 申 直接または電話で。

人 運動による認知症予防セミナー

 3ポイント

自宅で一人でもできるコグニサイズの講座 日 2/6(月)14:00~16:00 場 シリウス内サブホール 対 65歳以上の市内在住者 定 先着15人 申 電話で。住所、氏名、電話番号を記載し、ファクス(262)0999も可。

健 介護予防セミナー

 3ポイント

自分の体を見直しながら、継続的に介護予防①嘔めるお口で転倒・認知症予防、②アンチエイジングとフレイル予防 日 ①2/9(木)13:30~15:00、②14(火)14:00~16:00 場 ①渋谷学習センター、②地域医療センター 対 60歳以上の市内在住者 定 各先着20人 講 ①市歯科衛生士、②理学療法士 持 ②飲み物、動きやすい服装 申 電話で。

人 ケアラーズカフェ 輪~つながり

介護者どうし語り合う 日 2/10(金)13:00~15:00 場 渋谷学習センター 対 市内在住の介護者など 定 先着10人 申 2/9(木)までに電話で福田南地域包括支援センター ☎(269)9001へ。

福 日赤救急法救急員養成講習会(救急法基礎講習を含む)

 1ポイント

急病・けが(止血法、足帯法、固定法)の手当てや骨折の手当て、搬送法、救護の技術を学ぶ 日 2/11(祝)・12(日)・18(土)9:00~17:00(全3回) 場 保健福祉センター 対 15歳以上の市内在住・在勤・在学者 定 先着10人 講 日本赤十字社神奈

川支部指導員 費 3,300円 持 筆記用具。動きやすい服装で 日 1/25(水)までに直接または電話で保健福祉センター健康福祉総務課へ。住所、氏名、生年月日、電話番号を記載し、ファクス(262)0999も可。※受講者が一定数に達しないときは中止の場合あり。

人 公認心理師による認知症相談

公認心理師が認知症の人を在宅で介護する家族の悩みの相談に応じる個別相談 日 2/14(火)13:30~14:30~15:30~(いずれも40分) 場 保健福祉センター 対 認知症の人を介護する家族など(本人または家族のどちらかが市内在住者) 定 各1人 申 電話で。

す 妊娠や子育ての悩みは気軽に相談を

場 いずれも保健福祉センター/子育て何でも相談・応援センター▶妊娠を考えたときから出産、子育て期まで。妊娠中の体調や赤ちゃんの育児、子どもとの接し方などの悩みに保健師や相談員が応じます 日 月~金曜日8:30~17:00(祝日を除く) 問 同センター ☎(260)5675/助産師さん何でも相談▶妊娠中の体のことや出産に関する不安、赤ちゃんが母乳を飲まないなどの悩みに助産師が応じます 日 火・木曜日10:00~15:00(祝日を除く) 申 電話で。

医 献血にご協力ください

日 1/20(金)14:00~16:00 場 市役所本庁舎正面玄関前 申 不要。※献血可能対象年齢など、詳しくは神奈川赤十字血液センターのホームページをごらんください。

健 ヤマトン健康ポイントにご応募を

応募締め切りは1/10(火)です。景品はお米(国産5kg)です。今回は2,716枚の応募がありました。今回もたくさんのお応募をお待ちしています。※今号広報と併せてポイントカードを自治会経由で配布します。

医療費通知を発送 ☎(260)5115 保険年金課

大和市国民健康保険加入世帯と神奈川県後期高齢者医療制度加入者には、下表のとおり医療費の額などを郵送でお知らせします(一部世帯を除く)。

		大和市 国民健康保険 加入世帯	神奈川県 後期高齢者医療 制度加入者
1 回目	発送時期	1月中旬頃	2月中旬頃
	対象診療月	昨年 1~10月	昨年 1~11月
2 回目	発送時期	3月上旬頃	3月中旬頃
	対象診療月	昨年 11・12月	昨年 12月

※医療費通知に記載された一部負担金の額は実際に支払った金額と異なる場合があります。
※確定申告における医療費控除については、税務署へお問い合わせください。

スワンスワン(吸わん吸わん)で禁煙を!
毎月22日は「禁煙の日」
毎月 22 禁煙の日

県厚木保健福祉事務所 大和センター

〒242-0021中央1-5-26
☎(261)2948 FAX(261)7129

すこやか療育歯科相談(電話予約)
歯科検診、予防処置、食べ方相談 日 2/1(水)9:30~15:30 対 発達の遅れや慢性疾患・障がいがある乳幼児。

精神保健福祉相談(電話予約)
日 2/2(木)・8(水)・16(木)いずれも13:30~15:30 対 心の健康について相談したい人。

エイズ検査(電話予約)
日 2/7・14・28いずれも火曜日13:10~15:50。※相談は毎週月~金曜日8:30~12:00・13:00~17:15。

B・C型肝炎検査(電話予約)
日 2/20(月)9:00~10:30 対 39歳以下で市や会社実施する肝炎ウイルス検査対象外の人。

認知症相談(電話予約)
日 2/21(火)13:30~15:30 対 認知症などで困っている人とその家族など。

